



環境みらい

発行所

NPO法人環境みらい下関
〒751-0847
下関市古屋町一丁目18番1号
電話 (083) 252-7220
FAX (083) 252-7222

「豊かさ」に思う



早いものでボランティア団体「しものせき竹取物語」が発足して6年の歳月が過ぎました。思えば6年前「NPO法人環境みらい下関」が中核となって「下関21世紀協会」の協力のもと、放置され無惨に荒廃した竹林の整備を通して人が本来持っている豊かな心を取り戻すことを求めて立ち上がったのです。また、ネーミングも未来に夢と希望を託する意味を含めて坂本理事長からの提案に参集者満場一致で決まったことでした。

ボランティア活動は、なかなか日本人には馴染めないもののように感じますが、元来日本には「結い」や「頼母子」などいろんな講があり、それぞれお互い助けあい励ましあって生きてきました。それがここ半世紀で世は劇的に一変したのです。驚異的な経済成長のもと冬は暖かく夏は涼しく美味しい物も好きなだけ食べられる。それが結構なことと素晴らしいことと思いつつも当然です。だが現実では、豊かさという言葉を使うとき、物の豊かさを意味し、心の豊かさは忘れられて物(=豊かさ)を求めるための金主主義(お金の、お金による、お金のための……)社会となったのです。

物とお金の奔流が人と人の優しいつながりを押し流して物とお金がすべてを解決すると錯覚し、他人の親切は嬉しいどころか、煩わしいときえ感じるようになり、人は孤独になってしまいました。さらにお金と物の世界は次々と欲求不満をも増幅させるから困ったものです。そのような世の中で果たして本来のボランティア(報酬や名誉を求めず、自主性と責任感をともなった奉仕行動)が育つでしょうか?

人間はもともと猿の時代から群れて生きる社会性を持った動物です。欲求不満や孤独のまま、いつまでも耐えられるものではありません。多発している不可解・不条理な犯罪などはこのようなことに起因しているとも言えませんか。いま経済は低迷し、さらには東日本大震災、原発事故・国家財政逼迫などまさに崖っぷちの我が国ですが、ある面では物と金中心から頭を切り替える絶好のチャンスとも言えます。

物やお金を求めてあくせくすることなく、美しい自然の中で生き物と共生し、人と人は助け合い励まし合う世界、本当の豊かさの再現を早く見たいものです。皆さん、共に希望を持って行動し前進(=進化)しましょう。

余談ながら進化を止めるとやがて“天然記念物”とか“生きた化石”と揶揄されますよ。

(笑)

NPO法人環境みらい下関 理事 西村文廣
(しものせき竹取物語 会長)

残り 2 区画！！！！

自然と暮らせる町づくり

都市部で増やそう家庭菜園

生ごみ堆肥で家庭菜園

◎高齢化の為耕作出来なくなった農地、又は、放っておくと荒廃地になる可能性のある農地を利用した里地づくりに参加してみませんか



ボランティア会費・・・年間 1,000 円
経費負担・・・・・・・・・・1 区画 年間 3,000 円
場所・・・・・・・・・・下関市古屋町一丁目 4 番 37 号地
1 区画の大きさ・・・・・・・・5m×4m=20 m²

▼詳しいお問合わせ先

NPO法人環境みらい下関 TEL：083-252-7220

担当：和田

自分で作った野菜は格別！
子供さんの教育にも最適です♪



寄贈品の受領についてのお願い

寄贈受領品目

食器・陶磁器、衣料品、書籍



現在、上記 3 品目をリユース品として寄贈いただき、それを望まれる方々に安価に提供し、限りある資源の節約に努めておりますが、最近リユースできない汚れもの等が多く見受けられるようになりました。

つきましては、大変恐縮ですがお持ち込みの品物を確認させていただき、リユースできない品物があった場合には、お受け取りできかねますので、予めご了承ください。

皆様の、ご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※しばらくの間、廃油の引き取りは中止します※

毎月 **第 3 金曜日** は

下関 **ノーマイカーデー**

【滝部駅の利用促進にご協力下さい】

CO₂を削減して、地球を救おう！

公共交通機関、自転車、徒歩、相乗りで通勤しましょう

滝部駅利用してね～！





3月のリサイクル教室のご案内



曜日	日時	講座名 講師名	講座内容
火	6日 10～15時	組みひも 津森 美智子	古布及び毛糸などを利用して、帯締めや各種ヒモ類を作ります。 持参する物：参加料 400 円・弁当・裂き布・毛糸など 定員：4名
	13日・27日 10～12時	着付け 津森 美智子	持参する物：参加料 400 円・着物・帯・その他小物 定員：10名（2日間参加できる方限定）
	13日・27日 13～15時	和服のリサイクル 芳川 妙子	布のリフォーム・着物や帯で袋物やベストを作ります。 持参する物：参加料 400 円・ゆかた・着物・帯・裁縫道具 定員：10名（2日間参加できる方限定）
	27日 10～12時	廃食油で石けん作り 福井 和恵	持参する物：参加料 150 円・エプロン・牛乳パック ゴーグル・手袋・マスク・コーヒー等の空瓶 定員：20名
水	7日・28日 10～12時	布あそび 森田 芙路恵	持参する物：参加料 400 円・不用の布・裁縫道具 定員：15名
	21日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	持参する物：参加料 400 円・30 cmものさし・はさみ 洗濯バサミ 2 個 綿で縦布(幅 10 cm、長さ 60 cm)40本（幅 9 cm、長さ 75 cm)1本 （幅 2 cm、長さ 35 cm)4本（幅 6 cm、長さ 45 cm)1本 定員：10名 3月23日と2日間できる方限定。
木	1日・15日 10～14時	古布で小物 永岡 ハツエ	古布で「季節の小物」を作ります。 持参する物：参加料 400 円・裁縫道具・手芸用ボンド・軽食 定員：10名（2日間参加できる方限定）
	8日・22日 10～12時	パッチワーク 小笠原 典子	ミニタペストリー・バッグ・小物などを作ります。 持参する物：参加料 400 円・裁縫道具・材料のハギレ 定員：10名
	8日・22日 13～15時	毛糸で小物 内田 チズ子	最初はあまり毛糸でタワシを作ります。 持参する物：参加料 400 円・中細くらいの毛糸・カギ針 4～5 号 定員：10名
	8日・22日 13～16時	表具 森 宏司	掛け軸や色紙掛けを作ります。 持参する物：参加料 400 円(材料代別) 定員：5名(2日間参加できる方限定)
金	23日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	21日の続きから編みます。 2日間参加できる方限定。
	23日 10～14時	エコクッキング 家根内 清美	場 所 山口合同ガス(株)体験ハウスひまわり館 下関市本町三丁目1番1号 持参する物：参加料 600 円・エプロン・三角巾・筆記用具 定員：20名 申込期限 3月16日(金)まで
	9日・23日 10～12時	裂き織り 小笠原 典子	木綿や絹の古着を裂いて、バッグ・インテリアグッズを作ります。 持参する物：参加料 600 円・木綿や絹の古着・ハサミ 定員：8名
土	3日・17日 10～12時	布のリフォーム 高田 和代	古い着物も蘇らせ、自分でリフォームした自分だけの一着。 持参する物：参加料 400 円・裁縫道具・解いた服や着物 定員 10名：
日	11日・25日 10～12時	ガラス工芸 木下 照親	ガラスに砂を吹き付け削り、オリジナル作品を作ります。 持参する物：参加料：1日 400 円・ガラス製のコップ・鉛筆 定員：10名
	4日・18日 10～12時	生ごみ堆肥&ベランダ 菜園 和田 猛則	生ごみ堆肥作りとベランダ菜園実習。 持参する物：参加料無料 定員：10名

教室の申込み方法

3月1日午前10時～電話受付を開始します

<申込みが少数の場合及び、講師の都合等により中止や延期になる場合がありますので、ご了承ください>



お知らせ



3月のフリーマーケット

3月11日（日曜）みらい館駐車場

体験コーナー

午前10時～正午まで

子供向けの「紙芝居」「絵本の読み聞かせ」「風車作り」「ガリガリプロペラ作り」

「新聞紙でエコバッグ作り」などの体験ができます

☆☆☆☆フリーマーケット出店の申込み☆☆☆

3月1日（木）午前10時～電話受付のみ

※午前10時までは、アナウンスが流れ、電話が繋がらないようになっています

※受付開始時は繋がりにくい状態になります

予めご了承ください

※配置図などはHPに掲載しています

皆さまのご参加をお待ちしております♪

図書室のご案内



環境みらい下関は、図書室が併設され、特に環境に関する専門書を集積した図書室を目指しています。また、地域の人々の交流ゾーンとして大いに役立ててください。

■利用時間・・・午前10時～午後5時まで

■貸出方法・・・1階の受付で手続きをして下さい。図書は1人10冊まで、期間は2週間です。

しものせき環境みらい館ご利用案内

- 開館時間 10:00～17:00まで
 - 休館日 月曜日（祝日の場合は開館し翌日休館）
- サンデンバス停「垢田」「稗田中央」より徒歩 約5分
 電話 (083) 252-7220 FAX (083) 252-7222
<http://www.kankyo-mirai.jp> eco@kankyo-mirai.jp

